

施工前に必ずお読みください

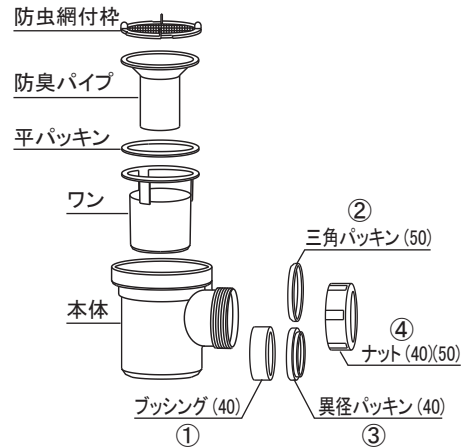


注意

取り付けされる前に

- ・排水管が耐熱塩ビ管 (HT40・50) で配管されているか確認してください。
- ・本製品の耐熱温度は90℃です。90℃以上の熱湯が流れる場所には使用しないでください。
- ・排水管との接続が接着の場合には耐熱塩ビ用接着剤を使用してください。
- ・有機溶剤で製品を塗装したり、拭いたりしないでください。製品が侵される可能性があります。
- ・パイプ挿入時にオイル、グリース等鉱物油溶剤を含む潤滑材、シーリング材等は使用しないでください。変形して水もれ、破損の原因になることがあります。
- ・製品を改造したり、加工等しないでください。

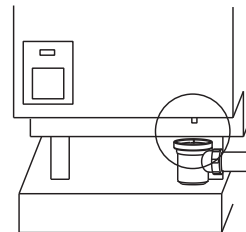
各部の名称



下記は、必ず実行して頂く『強制』の内容です。

施工要領

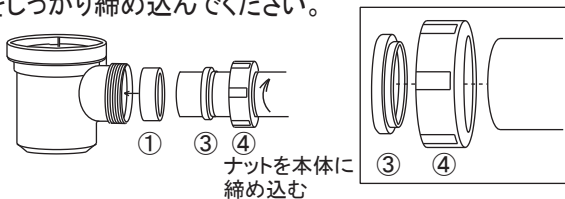
1. 排水口の位置を確認し、排水口と耐熱トラップの中心位置を合わせてください。貯湯タンクの真下に設置する場合は、排水トラップが保守点検できるように、排水口から 100mm 以上あけ設置してください。
2. 耐熱塩ビ管と耐熱トラップを接続します。



排水口の芯に合せる

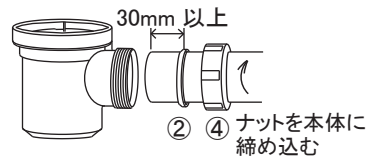
ナット締め 40 の場合 (①③④を使用)

- ④ナット、③異径パッキンの順に耐熱塩ビ管に通してください。
 ※異径パッキンの向きに注意してください。(下図参照)
 本体に①プッシングを嵌め込み、耐熱塩ビ管を挿入し、
 ④ナットをしっかり締め込んでください。



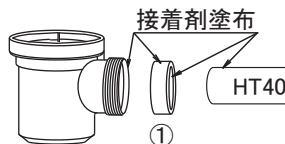
ナット締め 50 の場合 (②④を使用)

- ④ナット、②三角パッキンの順に耐熱塩ビ管に通してください。
 本体に耐熱塩ビ管を挿し、④ナットをしっかり締め込んでください。
 (塩ビ管は、30mm 以上本体に挿入してください)



接着 40 の場合 (①を使用) ナットを本体に締め込む

- 本体およびプッシングの外面に耐熱塩ビ用接着剤を塗布し、接着してください。
 耐熱塩ビ管およびプッシング内面に耐熱塩ビ用接着剤を塗布し、
 当たり面まで挿入してください。



接着 50 の場合 (①②③④を使用しない)

- 耐熱塩ビパイプおよび本体に耐熱塩ビ用接着剤を塗布し、
 本体当たり面まで挿入してください。



- ※ドレンホースのガイドとして、本体上部に VP・VU100 が接続できます。
 ガイドとして使用する場合、メンテナンスできなくなるので VP・VU100 は接着しないでください。
 排水口空間を確保するようガイド用の塩ビ管側面に穴を開けてください。

